

# 京の街に咲く桜 幸せかみしめる

公務員 田中 正一 38

(京都市)

サクラが次々と咲き、街を明るくしてくれる。京都市内の観光地では全国の人々を魅了し、学校の門のそばでは、門出に頑張ろうと、いう勇気を与えてくれる。市民らは短い期間に景色が変わる美しさをじつじつとらし、一生懸命咲こうとする姿に心を引きつけられる。

仁和寺(右京区)や平野神社(北区)には「御衣黄桜」という緑色の花びらのサクラがある。よく見ないと気づかないが、周りが白やピンクに染まる中、少し遅れて咲き始める。

サクラに見とれ、サクラに酔い、そして元気づけられる。多くのサクラに囲まれた京の街に住むことができる幸せをかみしめたい。